

2015年5月13日

各 位

上場会社名 株式会社 メガチップス
 代表者 代表取締役社長 高田 明
 (コード番号 6875)
 問合せ先責任者 専務取締役執行役員管理統括部長 藤井 理之
 (TEL 06-6399-2884)

通期業績予想と実績との差異及び為替差損の発生 並びに受取配当金の計上に関するお知らせ

2015年1月30日に公表いたしました2015年3月期通期連結業績予想値と、本日公表の2015年3月期決算の実績値との差異、並びに為替差損の発生及び受取配当金の計上につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

● 通期業績予想と実績との差異について

2015年3月期通期連結業績予想数値との差異 (2014年4月1日～2015年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	63,000	3,200	3,100	1,700	72.81
今回実績(B)	64,237	4,895	3,400	1,251	55.64
増減額(B-A)	1,237	1,695	300	△448	
増減率(%)	2.0	53.0	9.7	△26.4	
(ご参考)2014年3月期実績	58,469	4,173	4,277	4,725	202.40

差異の理由

2015年3月期の連結業績につきましては、米ドル及び台湾ドルの為替レートが予想以上の円安で推移したことで、売上高が増加いたしました。また、為替差の影響により海外子会社との連結調整において営業利益が大きく押し上げられた一方で、その調整として営業外に為替差損が計上され、経常利益では調整が反映されております。

当期純利益は、国内で発生した法人税等が予想を上回ったことにより、減少する結果となりました。

なお、当連結会計年度の実績については、本日開示しております「平成27年3月期 決算短信[日本基準] (連結)」をご参照ください。

為替差損の発生

上記に記載のとおり、当連結会計年度の連結決算において、為替差の影響により、主に海外子会社との連結調整から発生した為替差損1,172,620千円を、営業外損失に計上しております。

個別決算上の受取配当金の計上 (参考情報)

当事業年度の個別決算において、連結子会社である順盈投資有限公司より、配当金として1,051,868千円を受領し、受取配当金として特別利益に計上しております。なお、順盈投資有限公司は当社の完全子会社であるため、これによる連結損益に与える影響はありません。

以 上